

工芸品について調べるには



工芸品の世界を
見てみよう

※工芸品とは、一般的に「日常生活で使われる道具類のうち、美術的意匠と技巧により、美感を与える品物」のことを指します。

まず、キーワードを見つけよう

調べたいことから連想するキーワードを探します。

工芸／匠／陶磁器／漆工芸／ガラス工芸／染織／木竹工芸／人形など

市内の図書館で本を探す

図書館の本はテーマを表す分類番号で並んでいます。()内は中央図書館の分類番号です。

◎辞書や事典で調べる

- 『美術品所蔵レファレンス事典 日本の彫刻・陶磁器・工芸篇』 日外アソシエーツ 2021
(R703.1/ピ)
この本は、戦後、国内で刊行された美術全集・個人美術全集などに掲載されている日本の彫刻・陶磁器・工芸作品(17749点)を作家別に所蔵がわかるようにした図版索引です。対象となっている美術全集・個人美術全集は 370 種 1377 冊に及び、所蔵別索引や作品名索引も収録されています。
- 『全国伝統的工芸品総覧 平成 18 年度版』 伝統的工芸品産業振興協会／編 同友館 2007
(R750.3/ゼ/06)
平成 14 年度版の「全国伝統的工芸品総覧」をもとに、全国に受け継がれている伝統的な工芸品の実態を数値データにより取りまとめたものです。全 1275 品目を都道府県別に、また業種別に 17 業種に分類して収録しています。

◎テーマの棚に行って探す⇒図書はテーマを表す分類番号で並んでいます。

工芸→750 陶磁器→751 ガラス工芸→751.5 漆工芸→752
染織→753 木竹工芸→754 金工芸→756 など

◎利用者用検索機 (OPAC) や図書館のホームページの蔵書検索で調べる

⇒キーワードを使うと便利です。複数のキーワードを掛け合わせて調べることもできます。

キーワードの例：工芸、伝統的工芸品、民藝運動、陶磁器、漆工芸、染織 など

例えばこんな本があります。(一例をご紹介します)

【伝統的工芸品について】

資料名	著者	出版社	出版年	分類
伝統的工芸品への招待 伝統的工芸品関連施設ガイドブック	伝統的工芸品産業振興協会／編集	大蔵省印刷局	1996	R750.3/デ
経済産業大臣の指定を受けた伝統的工芸品について、全国の展示施設とともに 1996 年当時の伝統的工芸品一覧などをカラーで紹介しています。				
千葉県指定伝統的工芸品一覧 房総に息づく手づくりの技 [2020]		千葉県商工労働部観光課	2020	C10/D5/20
千葉県知事指定の千葉県指定伝統的工芸品について、品目・製作者をカラー写真とともに掲載しています。				
市川の匠展 伝統工芸の世界 第 17 回市川の文化人展	文化スポーツ部文化振興課／編集	市川市文化スポーツ部文化振興課	2016	I/D5
長年、市川市内で創作活動を続け、千葉県伝統的工芸品に指定された 6 名の技と美の世界を紹介しています。				

【陶磁器について】

資料名	著者	出版社	出版年	分類
日本やきもの史	矢部良明／監修	美術出版社	2018	751.1/二
縄文時代から平成までの日本の陶磁、やきものについて、コンパクトにまとめた陶芸史です。参考資料として、「日本陶磁の技術・様式系統図」、「近・現代やきもの関連年表」などがあります。				
47 都道府県・やきもの百科	神崎宣武／著	丸善出版	2021	751.1/カ
有名なやきものや窯元のほか、かつての窯元などについても、その文化的背景とともに 47 都道府県別に紹介しています。「やきもの用語集」「やきものを見て学べる施設一覧」を収録し、「人名索引」なども充実しています。				
やきもの文様事典	陶工房編集部／編	誠文堂新光社	2021	751.1/ヤ
やきものに描かれてきた文様を 100 種取り上げ、その意味や歴史的背景、鑑賞のポイントなどを解説しています。				

【漆工芸について】

資料名	著者	出版社	出版年	分類
漆芸事典	光芸出版／編	光芸出版	2004	752/シ
日本屈指の美術工芸である漆芸について、素地、技術、各地の漆器産地などが詳しく書かれています。				
漆塗りの技法書	十時啓悦ほか／著	誠文堂新光社	2015	752/ウ
各種の漆の塗り方、加飾の基本的な技法、漆器の修理方法に至るまで、写真とともにわかりやすく解説しています。				

【染織について】

資料名	著者	出版社	出版年	分類
日本の伝統染織事典	中江克己／著	東京堂出版	2013	753/ナ
日本各地に残る伝統的染織の特質、技術、歴史をわかりやすく紹介しています。				
着物の織りと染めがわかる事典	滝沢静江／著	日本実業出版社	2007	753/タ
全国各地には風土によって育まれた独特の布地があります。それら織物や染物の特徴などをわかりやすく解説しています。				
すぐわかる〈産地別〉染め・織りの見わけ方	丸山伸彦ほか／監修	東京美術	2012	753/ス
国内 56 の主要産地に加えて、海外 35 カ国の伝統的な染織品の素材や技法、デザイン、歴史的背景などを掲載しています。				

【ガラス工芸について】

資料名	著者	出版社	出版年	分類
日本のガラス	戸澤道夫／編	里文出版	2001	751.5/二
江戸時代の吹きガラス、薩摩切子、氷コップ、プレスガラスなどがカラー写真で紹介され、ガラスの見方の知識なども豊富に掲載されています。				
美しい和のガラス	齊藤晴子ほか／編著	誠文堂新光社	2016	751.5/ウ
明治から昭和初期にかけて日本国内で生産された和のガラスの器や雑貨などを、オールカラーの写真とともに紹介しています。				
世界ガラス工芸史	中山公男／監修	美術出版社	2000	751.5/セ
ガラスの起源から現代の欧米や日本のガラス工芸の現況までガラス工芸の歴史について、340 点余のカラー図版とともに平易に解説し、「世界ガラス工芸史年表」なども付した充実した 1 冊です。				

【木工について】

資料名	著者	出版社	出版年	分類
木工の鑑賞基礎知識	木内武男／編著	至文堂	1996	754/キ
日本の木工芸の素材、技術などを取り上げて、生活に即した工芸の真価を紹介しています。				
木のものづくり探訪	西川栄明／著 渡部健五／写真	創元社	2017	754/二
関東地方に在住する木工家、木漆工芸家、家具修復家、木象嵌作家たちの代表作をはじめとする様々な作品や工房の様子、愛用の道具などをカラー写真で掲載しています。				
曲物・籠物（木工諸職双書）	成田寿一郎／著	理工学社	1996	754/ナ
曲げわっぱなどの曲物、桶・樽などのたが物、かご・ざるなどの編物の各分野について、豊富な図版を用いてその歴史、材料、技法を詳しく解説しています。				

インターネットを利用する

◎自治体のホームページなどから情報を得る

- 「伝統的工芸品」 経済産業省製造産業局生活製品課
(https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/nichiyo-densan/index.html)
(2023.3 確認)
「伝統的工芸品」とは、「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」(昭和49年)に基づく経済産業大臣の指定を受けた工芸品のことをいいます。このサイトでは、国が指定した伝統的工芸品の最新情報が分かります。
千葉県では、「房州^{ぼうしゅう}うちわ」、「千葉^{ちば}工^{こう}匠^{しょう}具^ぐ」の2品目が伝統的工芸品として指定されています。
- 「千葉県指定伝統的工芸品」 千葉県商工労働部観光企画課
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kankou/dentou/kougeihin/> (2023.3 確認)
「千葉県指定伝統的工芸品」とは、千葉県が1984年度に発足させた県指定制度により、「千葉県伝統工芸品産業振興協議会」の意見を聴いて、千葉県知事が指定した工芸品のことです。
このサイトには、千葉県指定伝統的工芸品製作者一覧が掲載されています。
- 「市川の千葉県指定伝統的工芸品」 市川市経済部商工業振興課
<https://www.city.ichikawa.lg.jp/eco01/1111000006.html> (2023.3 確認)
市川市の千葉県指定伝統的工芸品について、写真・解説とともに詳しく紹介されています。

美術館などを訪ねる

- 東京国立近代美術館工芸館（国立工芸館） <https://www.momat.go.jp/cg/> (2023.3 確認)
(2023年3月より、<https://www.momat.go.jp/craft-museum> ^変更予定)
1977年に開館した東京国立近代美術館工芸館は、日本唯一の工芸を専門とする国立美術館であり、陶磁・ガラス・漆工・木工・染織・金工など明治以降の秀作を全国各地から収集し、展示・普及等の事業を行って広く工芸の素晴らしさを紹介してきました。2020年10月には、通称「国立工芸館」として、石川県金沢市に移転オープンしています。
- 日本民藝館 <https://mingeikan.or.jp/> (2023.3 確認)
日本民藝館は1936年に開設され、陶磁器・染織品・木漆工品など日本や諸外国の新古工芸品が約17000点収蔵されています。初代館長は、民藝運動の父と呼ばれる柳宗悦が就任しました。

図書館では皆様の調べ物や課題解決のために様々なお手伝いをしています。
調べ方がわからない時は遠慮なくお問い合わせください。

また、図書館のホームページからもお問い合わせいただけます。

お問い合わせ：市川市中央図書館 047-320-3346

<https://www.library.city.ichikawa.lg.jp/winj/reference/entry.do>